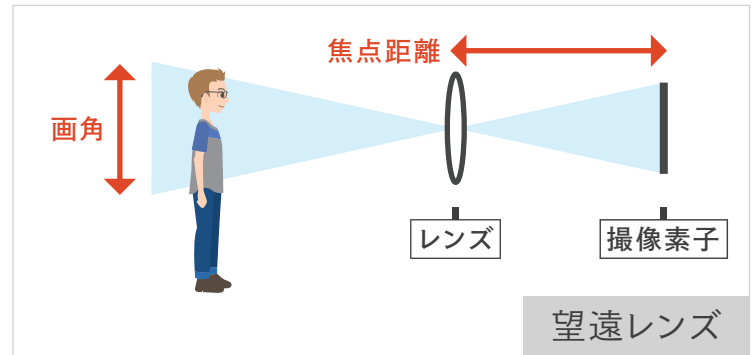
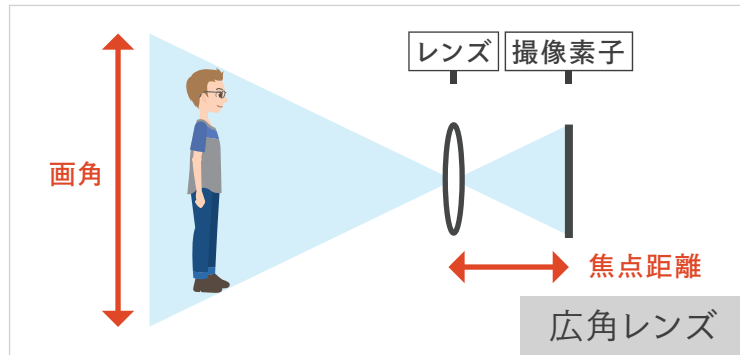


I レンズについて

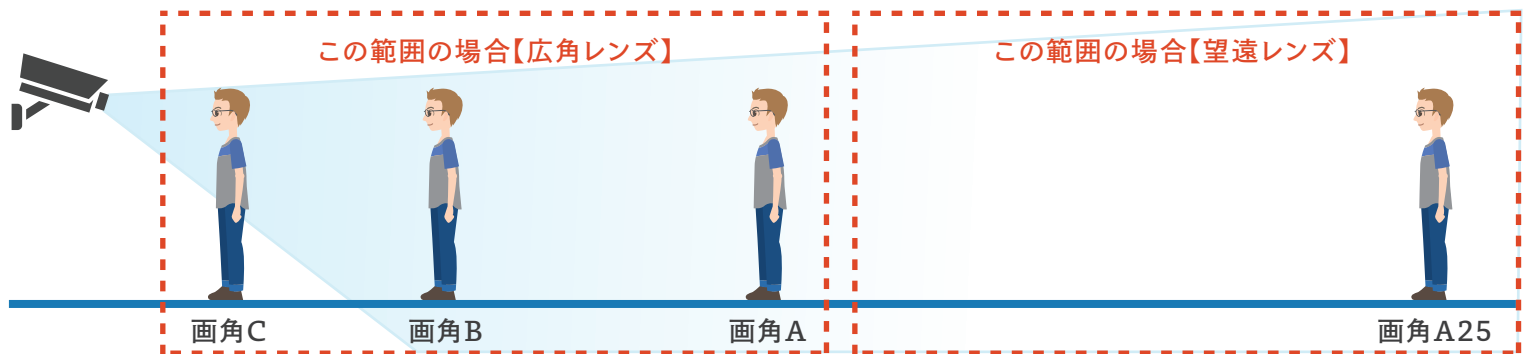
広角レンズは、広い範囲を撮影でき出入り口などの人を撮影には向いてますが、撮影距離が短いです。
望遠レンズは、狭い範囲の撮影になりますが、撮影距離が長いので遠い場所の撮影に向いています。



レンズ	画角	焦点距離	写る範囲	被写体の大きさ
広角	広い	短い	広い	小さい
望遠	狭い	長い	狭い	大きい

※図はイメージです。

I 撮影位置で選ぶレンズ



画角C

目的 人相の認識

人相の胸部から上が画面全体を占める大きさ



画角B

目的 人相の認識

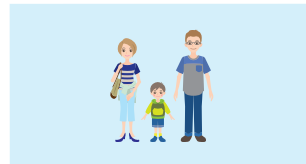
画面全体に人物の全身が映る大きさ



画角A

目的 人相の特定

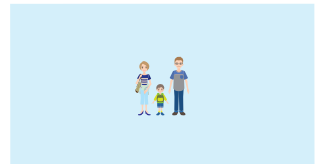
画面のほぼ1/2の高さに人物の全身が映る大きさ



画角A25

目的 行動把握

画面のほぼ1/4の高さに人物の全身が映る大きさ



※図はイメージです。

追加で気にするポイント

単焦点とバリフォーカルのレンズ

単焦点は画角が固定のため後から調整ができないので画角Bだけを撮影するようなレンズです。
バリフォーカルレンズの場合、カメラを調整することで画角A・B・Cを後から自由に選べるようなレンズです。

最低被写体照度

カメラが被写体を写すために最低限必要な照度(明るさの度合い)を指します。屋外で暗所や夜間を防犯カメラで撮影するためには、顔が確認できるレベルの照度である0.5lux以下の最低被写体照度が必要です。